

FillPak® TTC 紙緩衝材システム



プチプチやエア緩衝材、バラ緩衝材など様々な緩衝材がありますが、今回のYMJXTIMESは、  
 SDGs対応 **紙緩衝材用システムFillPak® TTC**のご紹介です。  
 従来の梱包材に比べて作業性アップ、省スペース、環境に優しい商品です。

特 徴

—作業スピードUP—

作業現場のその場所で1.4m/秒の速い速度で給紙が可能で、紙の長さを任意で設定し自動的に紙を切断します。

—省スペース—

つづら折り収納でコンパクト。作り置き不要で省スペース

—環境に優しい—

紙の梱包資材は、環境に優しく、開封、廃棄が簡単で、梱包する側にも受け取り側にも大変、喜ばれます。  
 プラスチック緩衝材の利用を廃止し環境保全をすることで企業・ブランドイメージの工場につながります。



優れた環境ライフサイクル

1. 脱プラスチック



世界的な環境問題として、廃プラスチックによる海洋汚染が近年、深刻なテーマになっています。「脱プラスチック」という観点から「紙」を原料とした紙製緩衝材への切り替えを。

2. 持続可能な資源



FSC認証に代表されるように、紙は、森林を適切に管理し、植林・育成を行えば、環境保全の点からも適切で、社会的な利益に適切、経済的にも継続可能な資源となります。  
 Ranpak社は FSC認証された紙サプライヤーと取引を行っています。

3. 廃棄・リサイクルが容易



紙による梱包資材は、段ボール箱など他の紙を用いた包装材と同じように簡単に廃棄やリサイクルが可能です。プラスチックの再利用率は24%であるのに対して、紙の再利用率は73%です。紙はそのまま再利用したり、リサイクルして別の紙製品に生まれ変わることが容易です。

4. 人や環境に優しい社会を目指すSDGsの目標にも合致します



12 つくる責任  
 つかう責任  
**持続可能な生産消費形態を確保する**



13 気候変動に  
 具体的な対策を  
**気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる**



14 海の豊かさを  
 守ろう  
**海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する**



15 陸の豊かさも  
 守ろう  
**陸上生態系の保護、回復及び持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止及び逆転、並びに生物多様性損失の阻止を図る**

ヤマジックス株式会社

本 社：滋賀県野洲市野洲1232-1 077-587-3901  
 彦根事業所：滋賀県彦根市野田山町820 0749-26-7771  
 北関東営業所：栃木県佐野市茂呂山町3-1 0283-25-8540  
 第7下田ビル101号